



20231031

—指導主事 参上！—

局には、「指導主事」と呼ばれる職員が存在しています。元々は教員であり、学校で子どもたちに勉強などを教えていましたが、今は、北海道教育委員会に所属し、教育行政に携わっています。その指導主事の大きな仕事は、教員の指導方法などへのアドバイスです。

この日は、ある中学校の研究発表会に、指導主事が、各教科の助言者として呼ばれました。子どもたちのためにがんばっている先生を応援する大切な役割です。指導主事は、毎日のように学校を訪問していますが、学校にとっては、年に1、2回の訪問の機会となります。そのため、指導主事は、しっかりと事前の勉強を行い、緊張感をもって職務に臨んでいます。

指導主事も「先生」ですから、子どもたちや先生が、一生懸命頑張っている姿に、自然に笑顔になります。もちろん、これからも、石狩管内のいろいろな学校で、子どもたちのため、先生のために努力する！という決意の笑顔でもあります。



この日は、研究発表会の助言と初任者研修のために、4名の指導主事がうかがいました。

研究発表会が始まる前ですが、全員、やる気いっぱいです！